

7 ビューティフル・ウィンドウズ運動

-
- (1) 「ビューティフル・ウィンドウズ運動」の認知状況
 - (2) 居住地の治安状況
 - (3) 居住地の治安が良いと感じる点
 - (4) 居住地の治安が悪いと感じる点
 - (5) 治安対策として区に力を入れてほしいこと
-

(1)「ビューティフル・ウィンドウズ運動」の認知状況

問25 あなたは、足立区が取り組んでいる「ビューティフル・ウィンドウズ運動（※）」という取り組みを知っていますか（○は1つだけ）。

※「ビューティフル・ウィンドウズ運動」とは、「美しいまち」を印象付けることで犯罪を抑止しようという足立区独自の運動です。区は、警視庁や区民のみなさんと協働して、まちの美化活動や防犯パトロールなどの取り組みを推進し、犯罪のない住みよいまちの実現をめざしています。

■【知っている】が4割、「知らない（初めて聞いた）」が5割台半ば

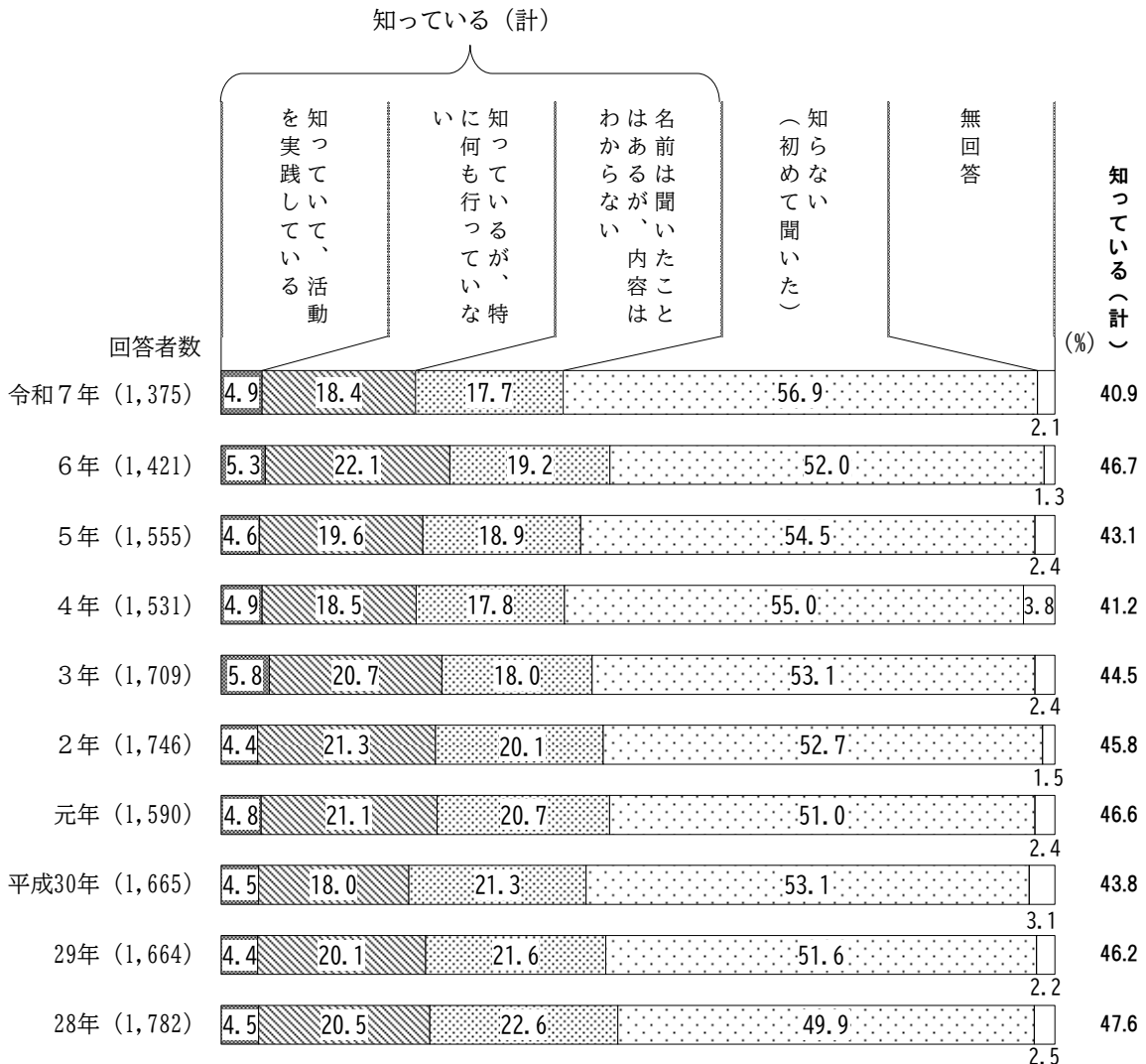
ア 単純集計・経年比較／「ビューティフル・ウィンドウズ運動」の認知状況

(ア)「ビューティフル・ウィンドウズ運動」について、「知っていて、活動を実践している」は4.9%で、これに「知っているが、特に何も行ってない」（18.4%）と「名前は聞いたことはあるが、内容はわからない」（17.7%）を合わせた【知っている】は40.9%となっている。

(イ)「ビューティフル・ウィンドウズ運動」について、「知らない（初めて聞いた）」は56.9%となっている。

(ウ) 前回調査と比較すると、【知っている】は5.8ポイント減少している。

図7-1-1-① 経年比較／「ビューティフル・ウィンドウズ運動」の認知状況

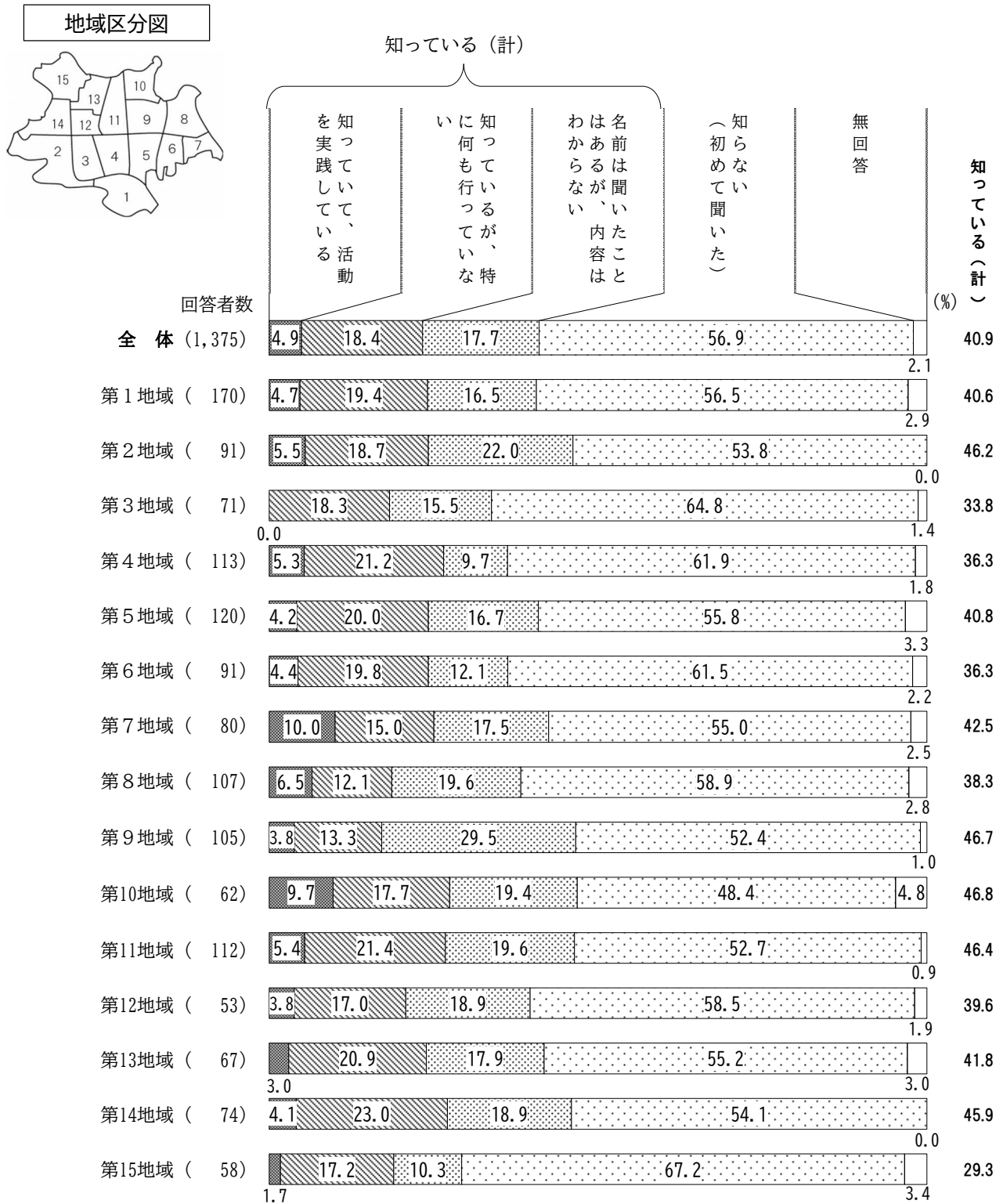


第3章 調査結果の分析〈ビューティフル・ウィンドウズ運動〉

イ クロス集計・地域別／「ビューティフル・ウィンドウズ運動」の認知状況

地域別でみると、【知っている】は、第10地域で46.8%と最も高く、僅差で、第9地域(46.7%)、第11地域(46.4%)などとなっている。一方、第15地域で29.3%と最も低くなっている。

図7-1-2 地域別／「ビューティフル・ウィンドウズ運動」の認知状況

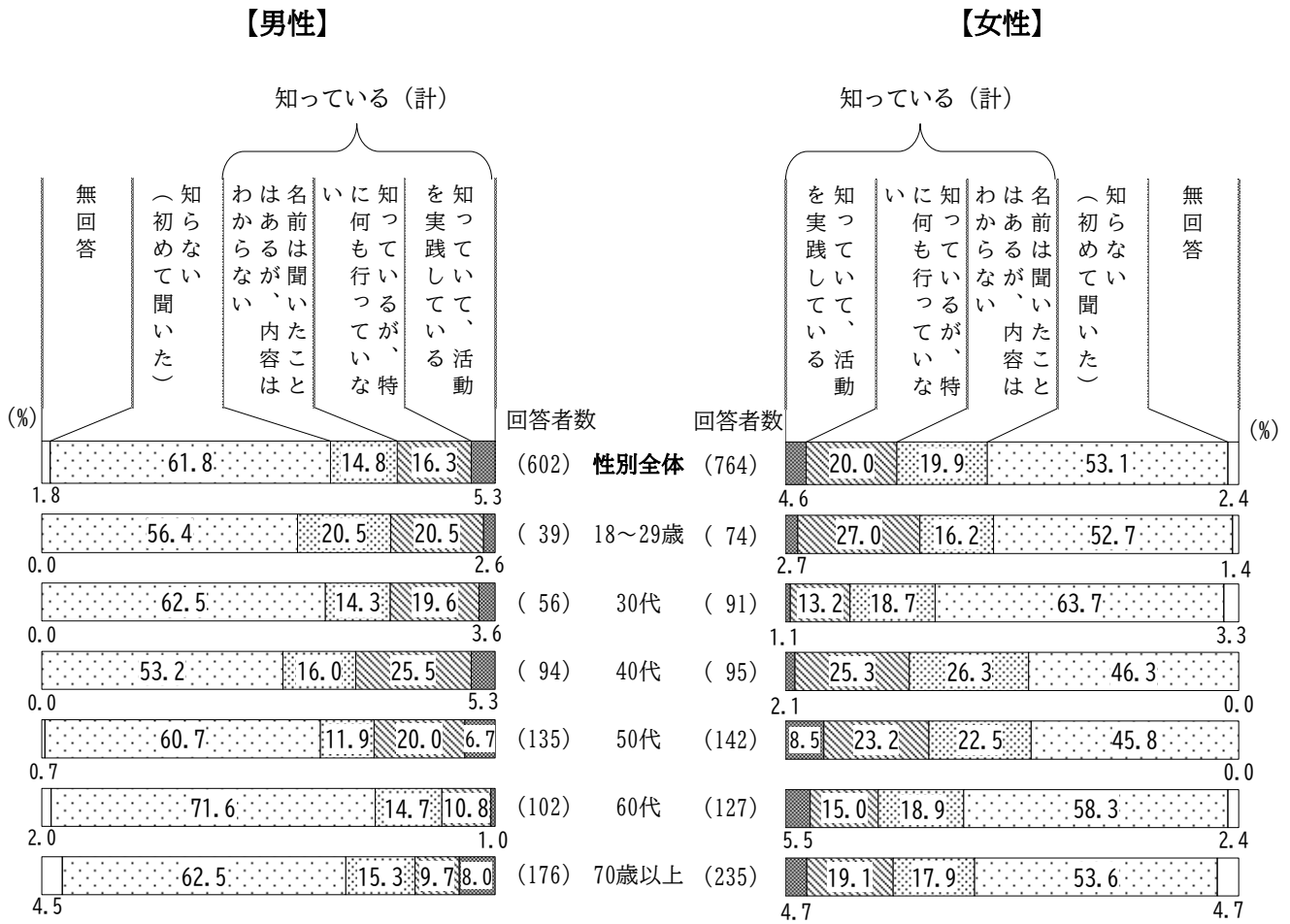


ウ クロス集計・性別、性・年代別／「ビューティフル・ウィンドウズ運動」の認知状況

(ア) 性別でみると、【知っている】は女性（44.5%）の方が男性（36.4%）より8.1ポイント高くなっている。

(イ) 性・年代別でみると、【知っている】は女性の50代で54.2%と最も高く、次いで、女性の40代が53.7%で続いている。逆に、男性の60代が26.5%で最も低くなっている。

図7-1-3 性別、性・年代別／「ビューティフル・ウィンドウズ運動」の認知状況



(2) 居住地域の治安状況

問26 あなたは、お住まいの地域の治安(※)について、どのように感じていますか
(○は1つだけ)。

※ 犯罪が少なく、世の中の秩序が保たれている状態のことです。

■【良い】は6割台半ばで変わらず

ア 単純集計・経年比較／居住地域の治安状況

(ア) 住んでいる地域の治安について、「良い」が11.1%で、これに「どちらかといえば良い」(52.9%)を合わせた【良い】は64.0%となっている。

(イ) 住んでいる地域の治安について、「どちらかといえば悪い」(21.1%)と「悪い」(3.1%)を合わせた【悪い】は24.2%となっている。

(ウ) 前回調査と比較すると、特に大きな違いは見られない。

図7-2-1-① 経年比較／居住地域の治安状況

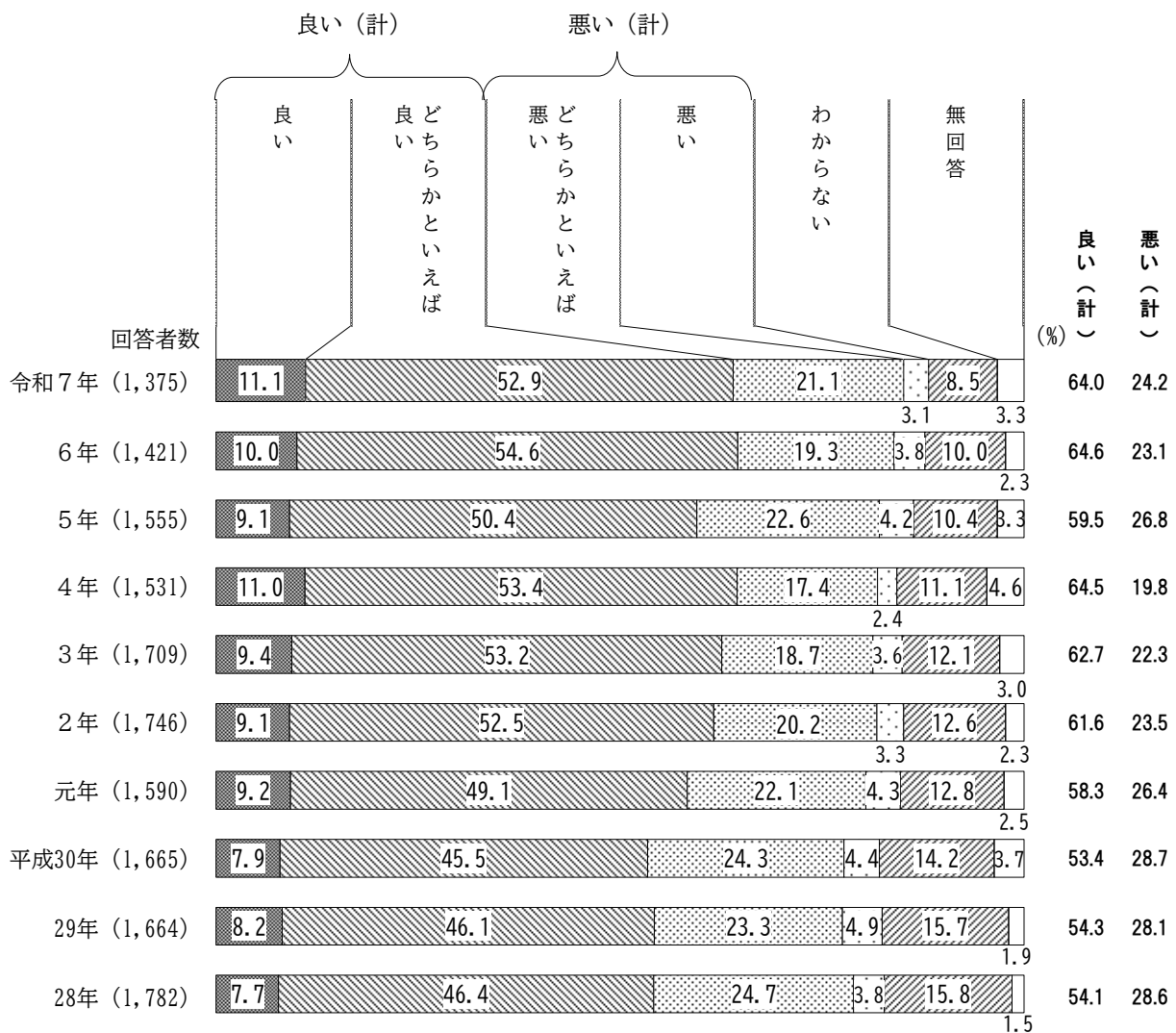
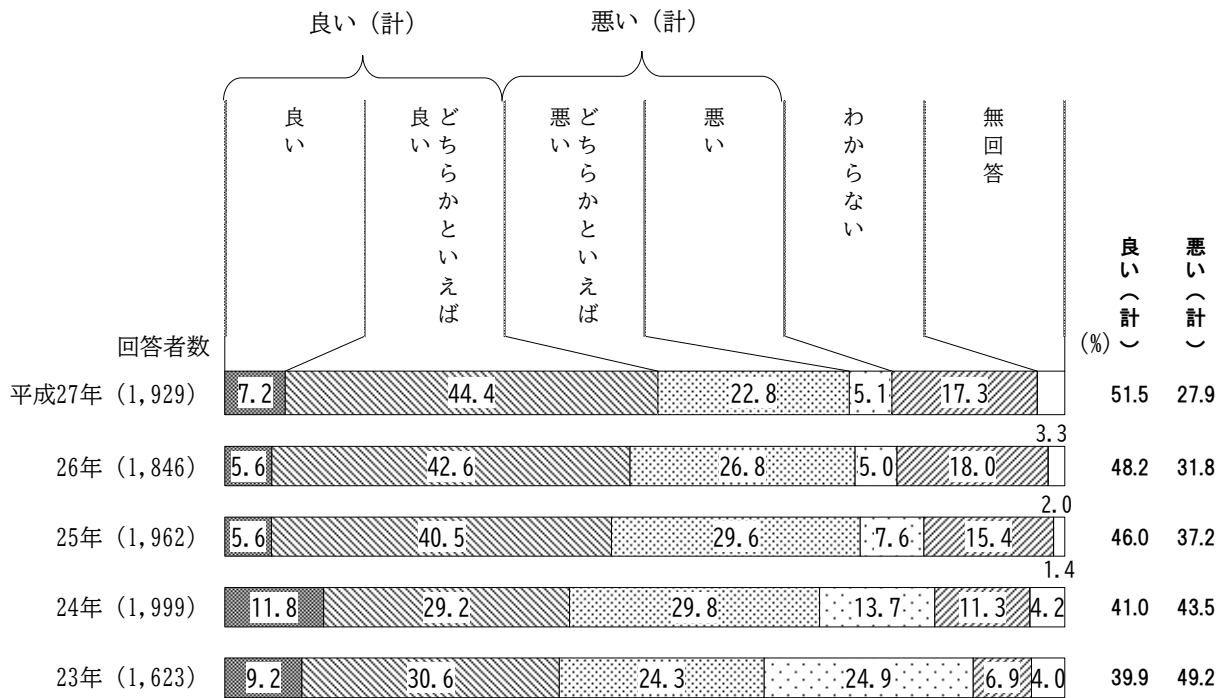


図7-2-1-② 経年比較／居住地の治安状況



イ クロス集計・地域別／居住地域の治安状況

地域別でみると、【良い】は第12地域で77.4%と最も高く、次いで第15地域（75.9%）が続いている。一方、【悪い】は第10地域で35.5%と最も高く、次いで第13地域（34.3%）となっている。

図7-2-2 地域別／居住地域の治安状況

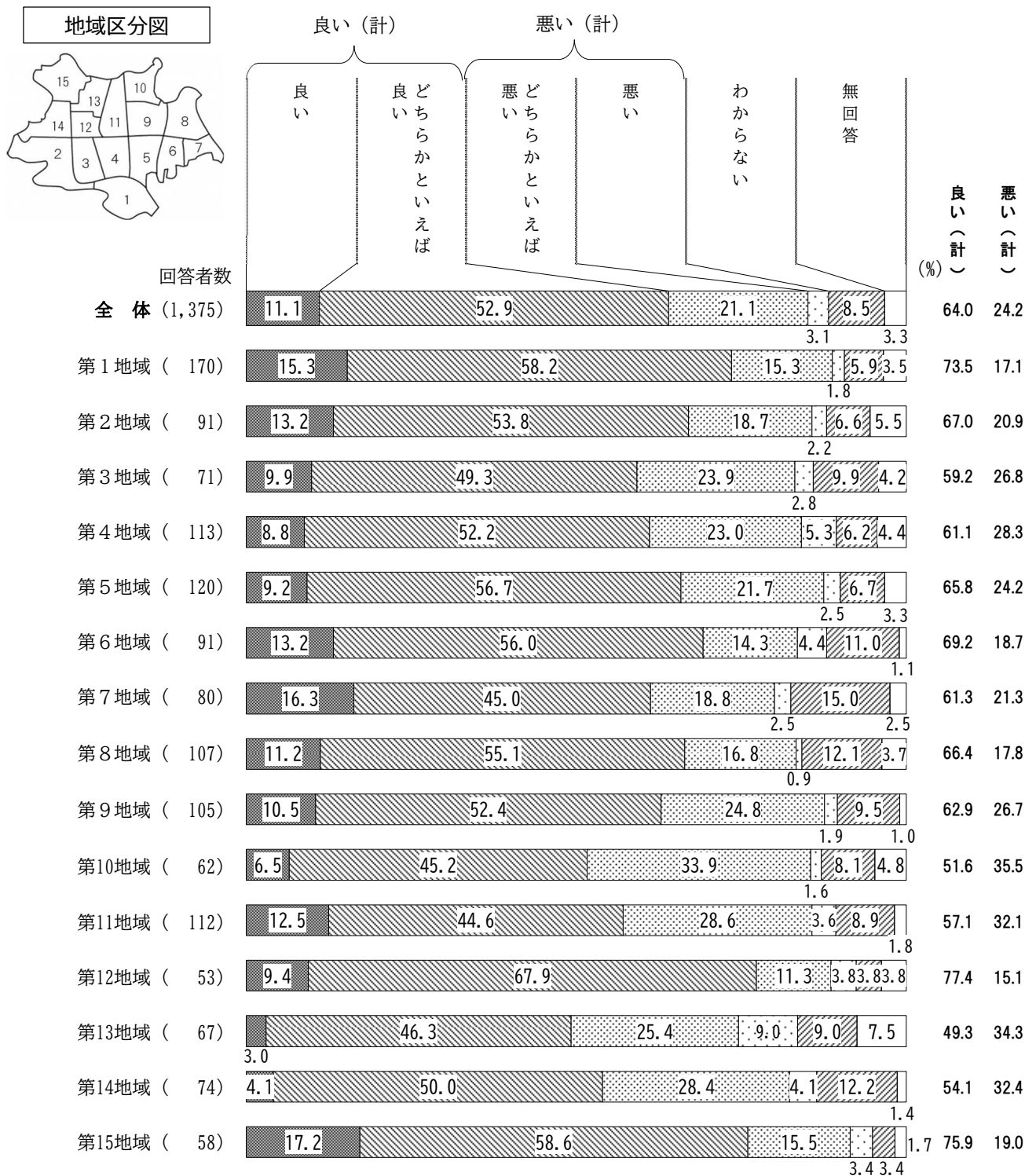
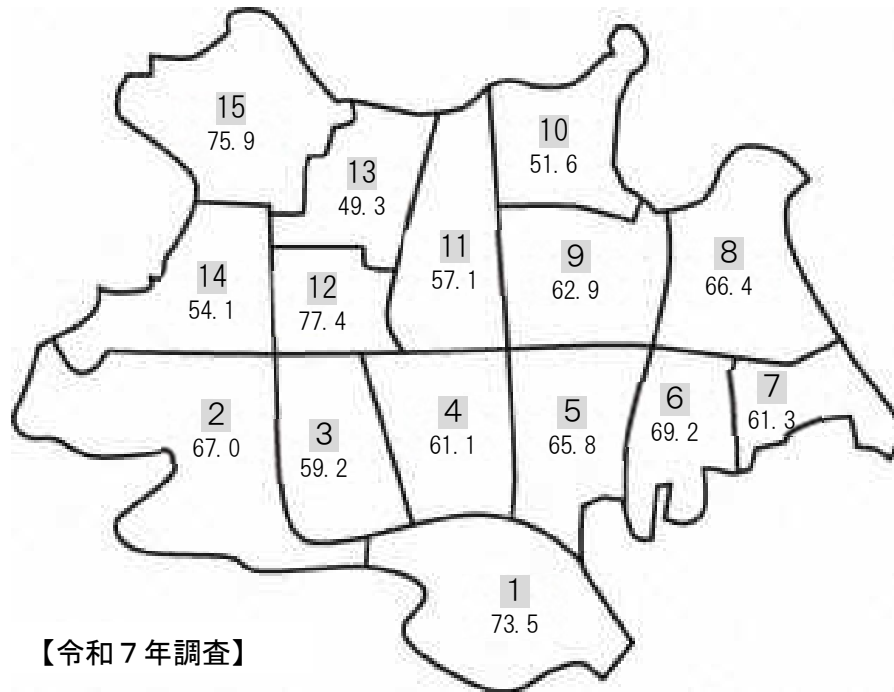
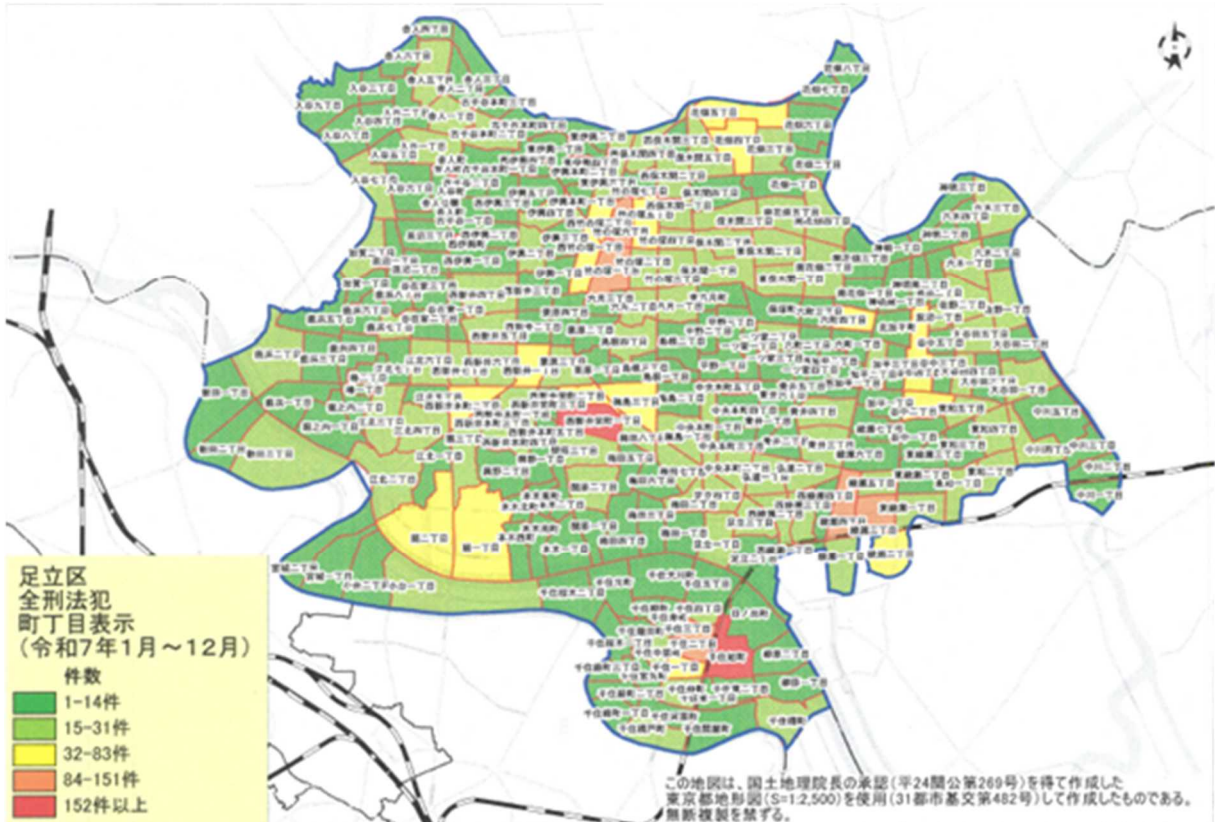


図7-2-3 地域区分図／居住地の治安状況

(上段：地域番号、下段：治安が【良い】と答えた回答者の割合%)



【参考資料】区内全刑法犯認知件数（令和7年1月～12月）

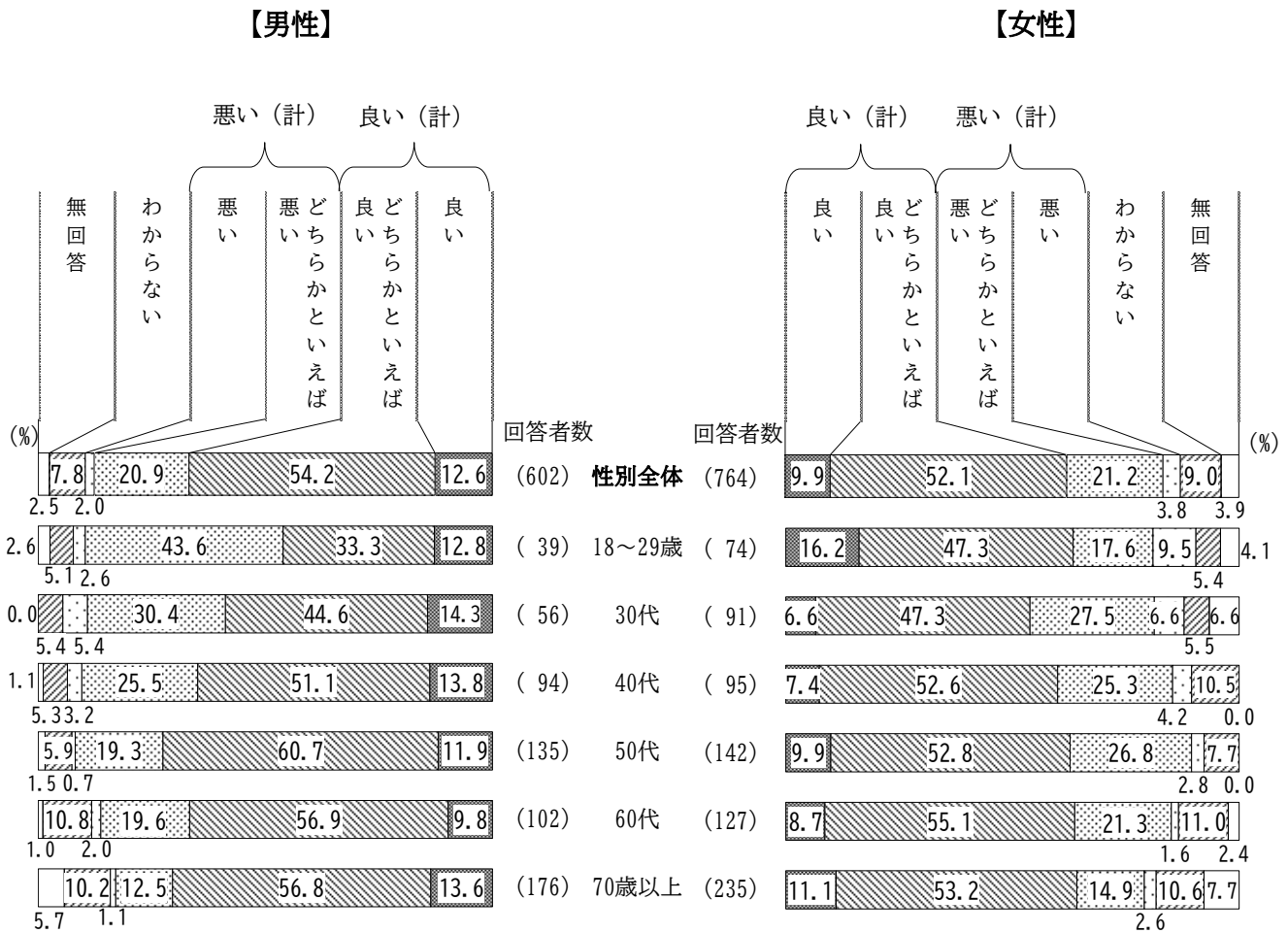


第3章 調査結果の分析〈ビューティフル・ウィンドウズ運動〉

ウ クロス集計・性別、性・年代別／居住地域の治安状況

- (ア) 性別で見ると、【良い】は男性（66.8%）の方が女性（62.0%）より4.8ポイント高くなっている。
- (イ) 性・年代別で見ると、【良い】は、男性の50代で72.6%と最も高く、次いで男性の70歳以上（70.5%）が7割となっている。逆に男性の18～29歳で46.2%と最も低くなっている。

図7-2-4 性別、性・年代別／居住地域の治安状況



(3) 居住地域の治安が良いと感じる点

問26で「1 良い」または「2 どちらかといえば良い」とお答えの方に
問26-1 どのような点で治安が良いと感じますか（〇は2つまで）。

■「自分を含め、身近で犯罪に巻き込まれた人がいないから」が5割台半ば

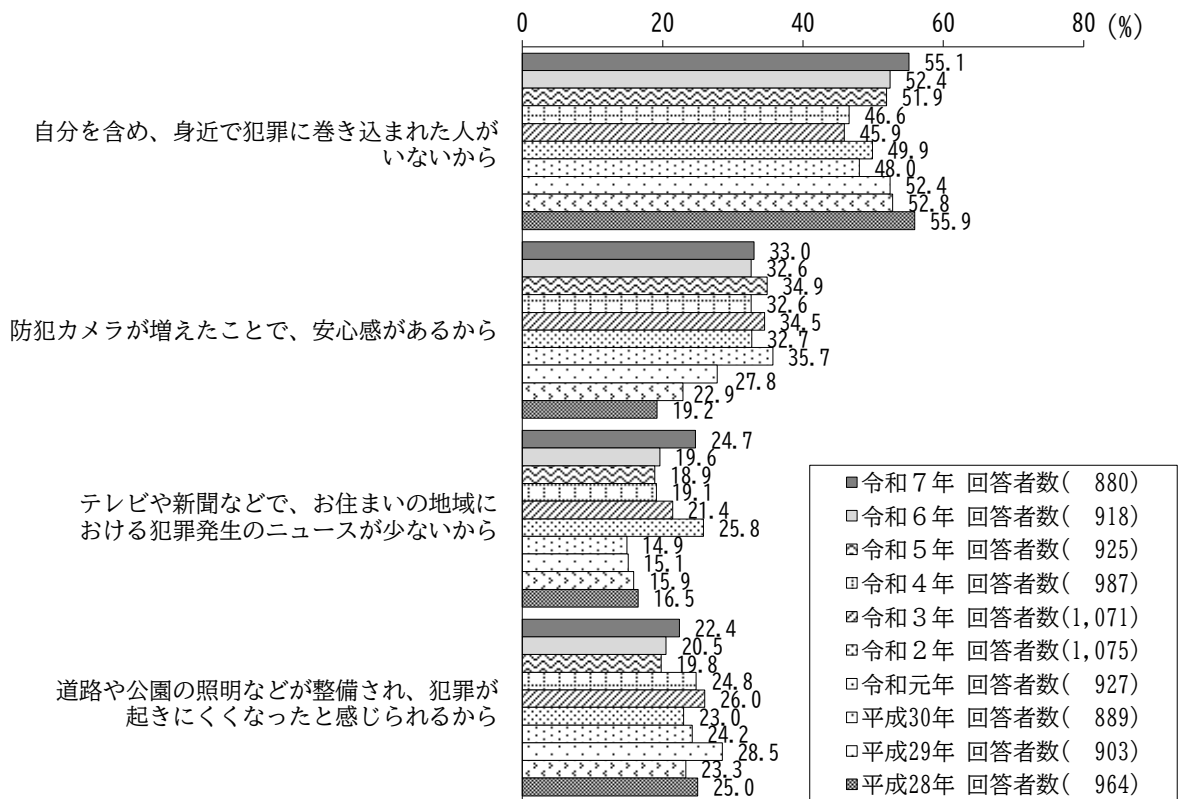
ア 単純集計・経年比較／居住地域の治安が良いと感じる点

(ア) 居住地域の治安を【良い】と評価した人の理由の上位は、以下のとおりとなっている。

- ①「自分を含め、身近で犯罪に巻き込まれた人がいないから」（55.1%）
- ②「防犯カメラが増えたことで、安心感があるから」（33.0%）
- ③「テレビや新聞などで、お住まいの地域における犯罪発生ニュースが少ないから」（24.7%）
- ④「道路や公園の照明などが整備され、犯罪が起きにくくなったと感じられるから」（22.4%）

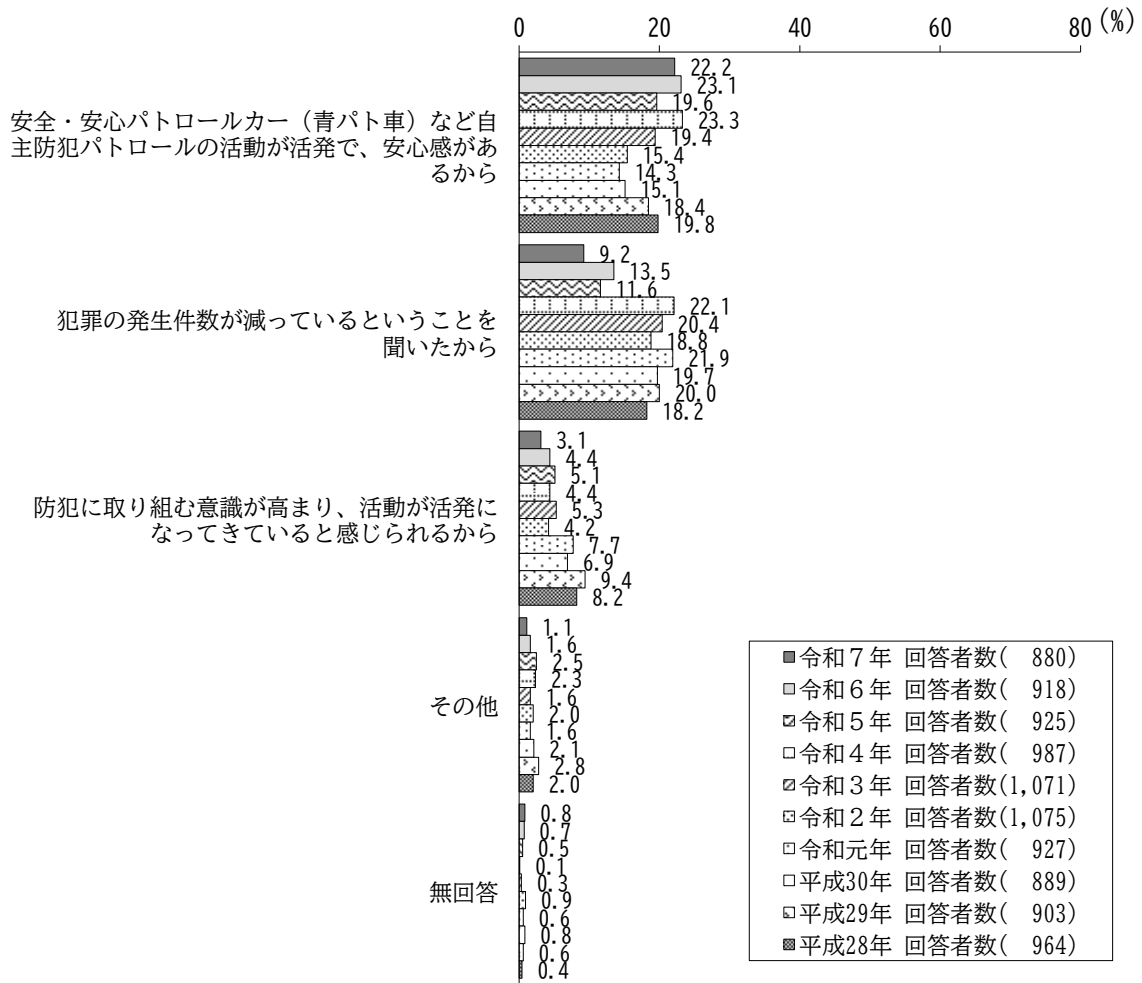
(イ) 前回調査と比較すると、「テレビや新聞などで、お住まいの地域における犯罪発生ニュースが少ないから」が5.1ポイント増加し第5位から第3位となった。

図7-3-1-① 経年比較／居住地域の治安が良いと感じる点



※「道路や公園の照明などが整備され、犯罪が起きにくくなったと感じられるから」は、令和元年度までは「道路や公園の照明などが整備され、犯罪が起きにくいと感じられるから」。
 ※「防犯に取り組む意識が高まり、活動が活発になってきていると感じられるから」は、令和元年度までは「防犯に取り組む意識、活動が活性化してきていると感じられるから」。

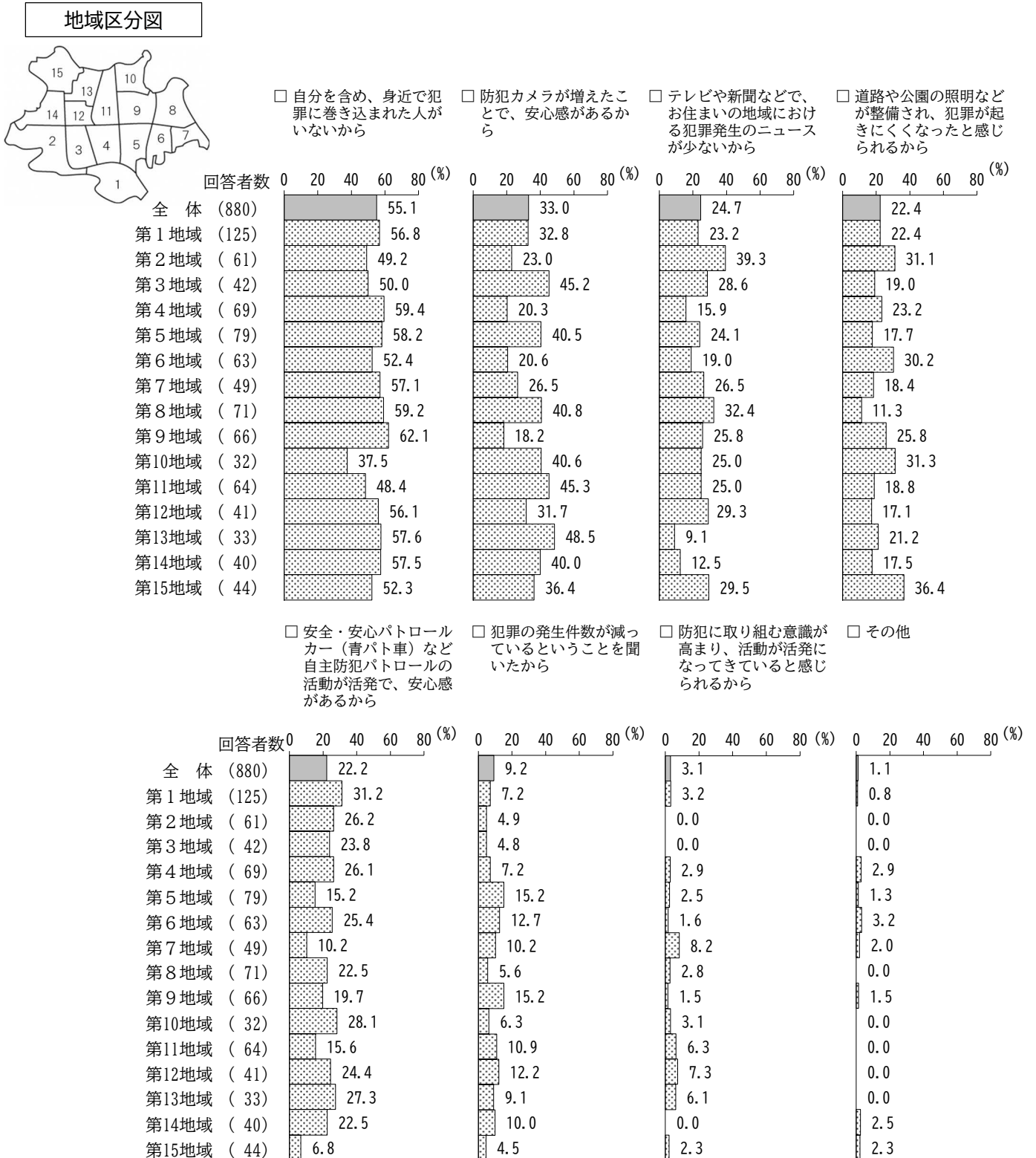
図7-3-1-② 経年比較／居住地域の治安が良いと感じる点



イ クロス集計・地域別／居住地域の治安が良いと感じる点

地域別でみると、「自分を含め、身近で犯罪に巻き込まれた人がいないから」は第9地域で62.1%と最も高く、第4地域と第8地域が約6割で続いている。「防犯カメラが増えたことで、安心感があるから」は第13地域（48.5%）で最も高く、「テレビや新聞などで、お住いの地域における犯罪発生のニュースが少ないから」は第2地域（39.3%）で最も高くなっている。また、「道路や公園の照明などが整備され、犯罪が起きにくくなったと感じられるから」は第15地域（36.4%）で3割台半ばと高くなっている。

図7-3-2 地域別／居住地域の治安が良いと感じる点



(4) 居住地域の治安が悪いと感じる点

問26で「3 どちらかといえば悪い」または「4 悪い」とお答えの方に
問26-2 どのような点で治安が悪いと感じますか（○は2つまで）。

■「自転車の交通ルールを守らない人や放置自転車を見かけることが多いから」が4割弱で1位、
「歩きたばこやごみのポイ捨て等を見かけることが多いから」が3割台半ばで2位

ア 単純集計・経年比較／居住地域の治安が悪いと感じる点

(ア) 居住地域の治安が【悪い】と評価した人の理由の上位は以下のとおりとなっている。

- ①「自転車の交通ルールを守らない人や放置自転車を見かけることが多いから」(38.1%)
- ②「歩きたばこやごみのポイ捨て等を見かけることが多いから」(33.0%)
- ③「治安が悪いイメージがあるから」(26.4%)

(イ) 前回調査と比較すると、「街路灯が少なく、暗い路地や公園が多いから」4.1ポイント増加し、逆に、「治安が悪いイメージがあるから」が4.7ポイント、「深夜の公園やコンビニに若者が集まっているところを見かけるから」が3.2ポイントそれぞれ減少した。

図7-4-1-① 経年比較／居住地域の治安が悪いと感じる点

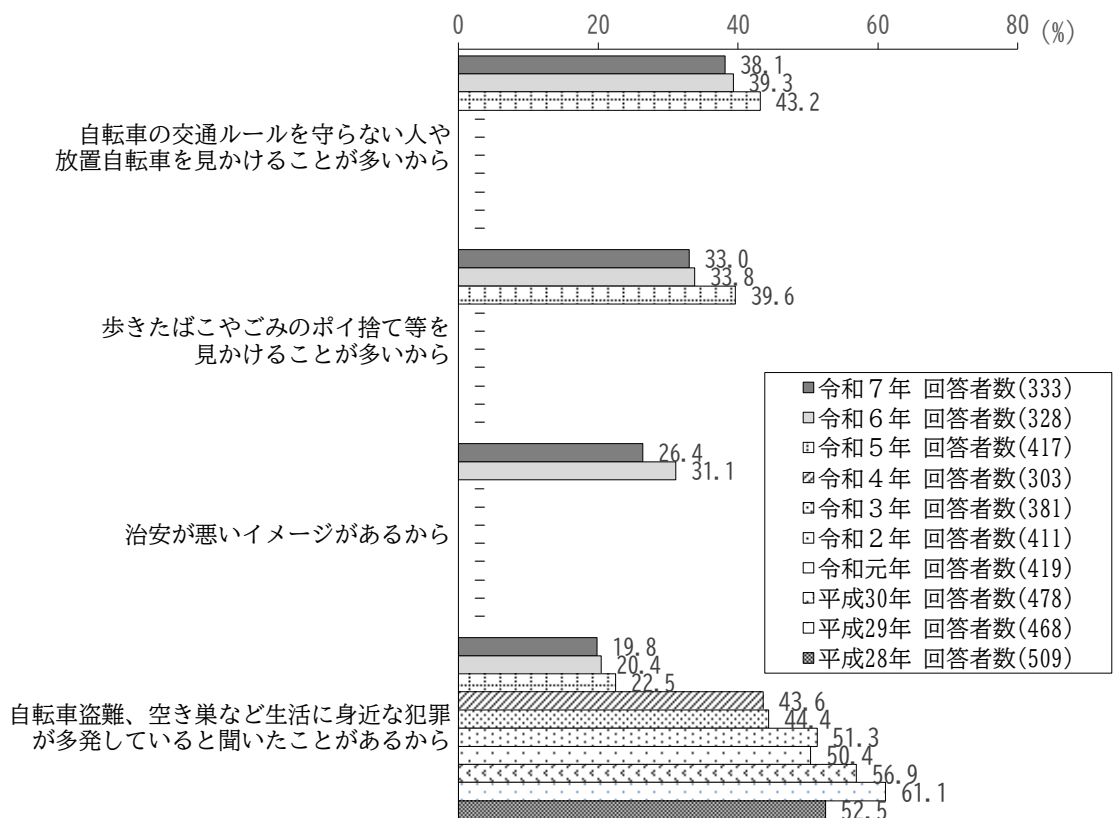
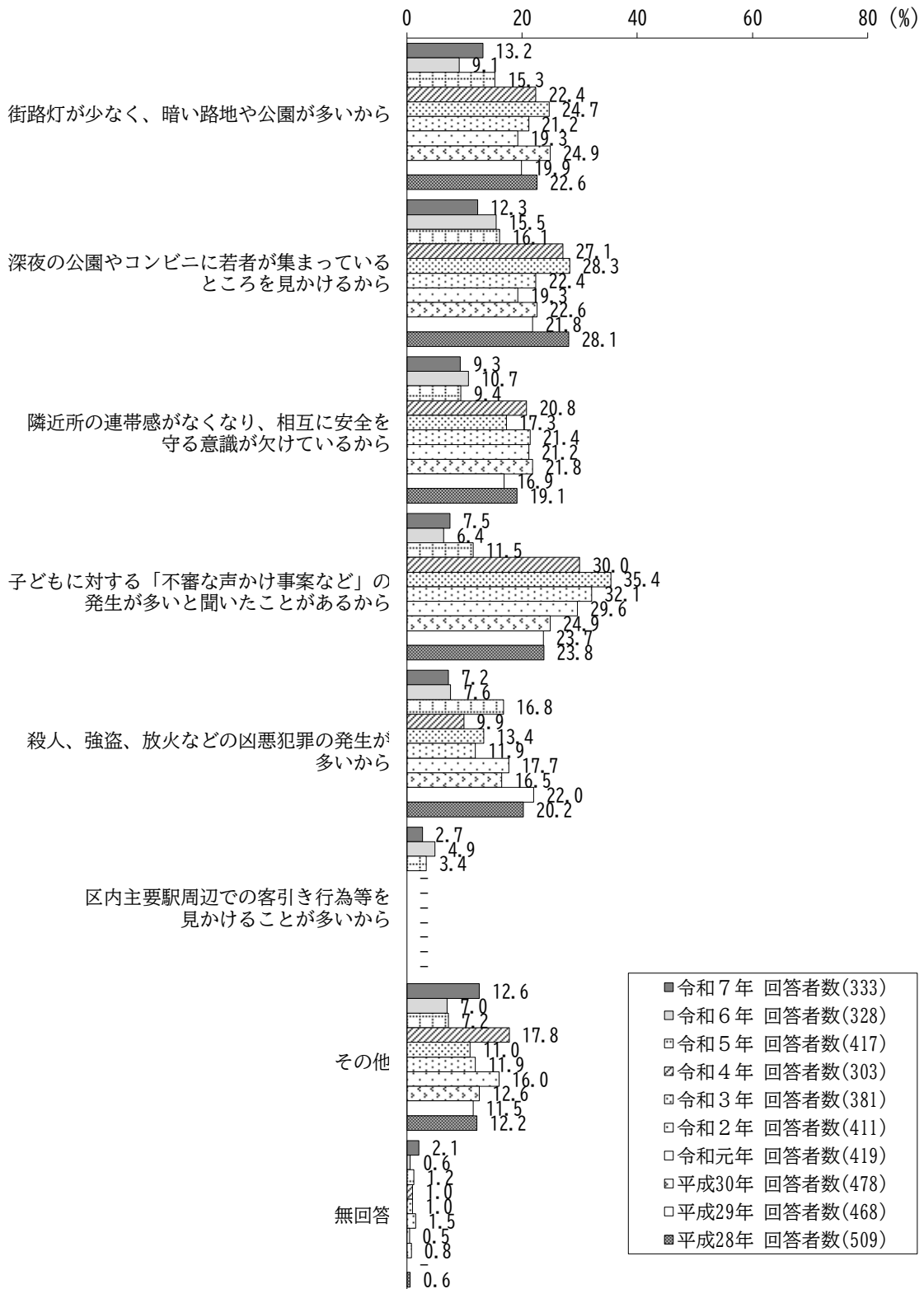


図7-4-1-② 経年比較／居住地域の治安が悪いと感じる点



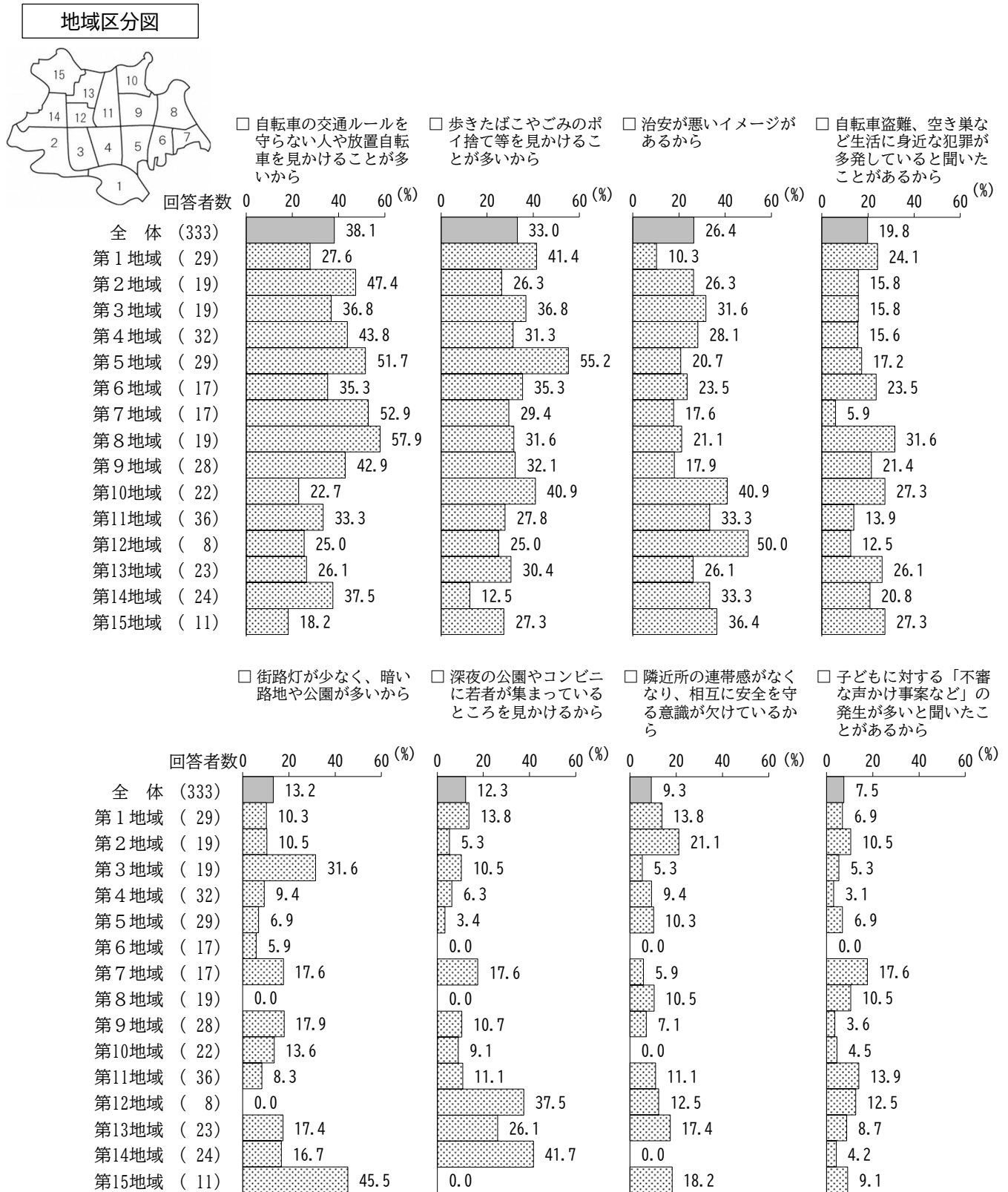
※「自転車の交通ルールを守らない人や放置自転車を見かけることが多いから」、「歩きたばこやごみのポイ捨て等を見かけることが多いから」、「区内主要駅周辺での客引き行為等を見かけることが多いから」は、令和5年度からの新設項目。

※「治安が悪いイメージがあるから」は、前回調査からの新設項目。

イ クロス集計・地域別／居住地域の治安が悪いと感じる点

地域別でみると、大半の地域で回答者数が少ないことから、参考値としてみる必要があるが、「自転車の交通ルールを守らない人や放置自転車を見かけることが多いから」は第8地域、第7地域、第5地域、「歩きたばこやごみのポイ捨て等を見かけることが多いから」は第5地域、「治安が悪いイメージがあるから」は第12地域でそれぞれ5割以上と高くなっている。

図7-4-2 地域別／居住地域の治安が悪いと感じる点／上位8項目



ウ クロス集計・性別、性・年代別／居住地域の治安が悪いと感じる点

(ア) 居住地域の治安が悪いと感じる上位8項目について性別でみると、男女の差が3ポイント以上のものは5項目であった。

a 男性の方が女性よりも3ポイント以上高い項目

(a) 「深夜の公園やコンビニに若者が集まっているところを見かけるから」
(+5.3ポイント)

(b) 「自転車盗難、空き巣など生活に身近な犯罪が多発していると聞いたことがあるから」
(+3.4ポイント)

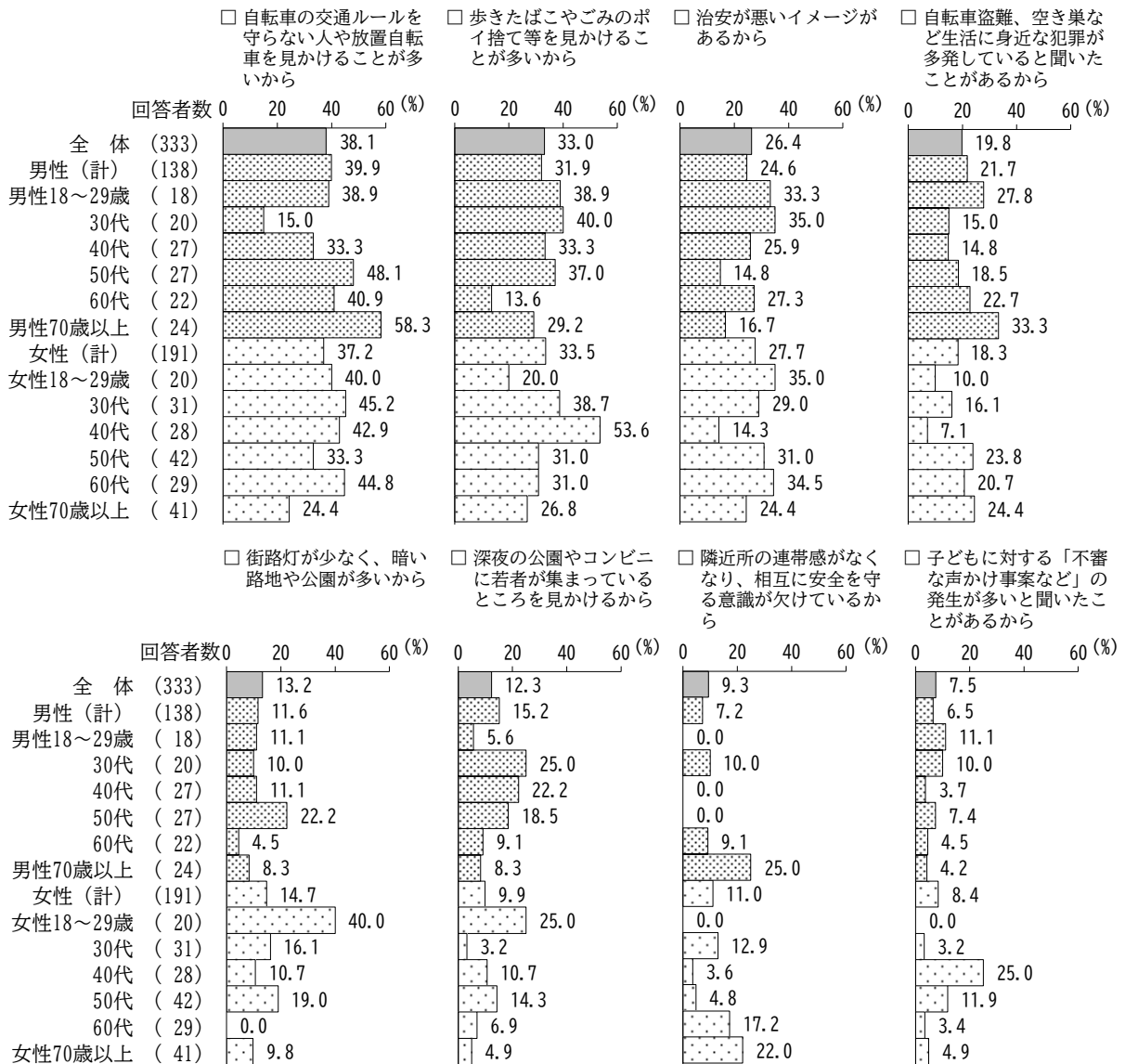
b 女性の方が男性よりも3ポイント以上高い項目

(c) 「隣近所の連帯感がなくなり、相互に安全を守る意識が欠けているから」
(+3.8ポイント)

(d) 「治安が悪いイメージがあるから」「街路灯が少なく、暗い路地や公園が多いから」
(+3.1ポイント)

(イ) 性・年代別でみると、多くの性・年代層で回答者数が少ないことから参考値としてみる必要があるが、「自転車の交通ルールを守らない人や放置自転車を見かけることが多いから」は男性の70歳以上、「歩きたばこやごみのポイ捨て等を見かけることが多いから」は女性の40代でそれぞれ5割以上と高くなっている。

図7-4-3 性別、性・年代別／居住地域の治安が悪いと感じる点／上位8項目



(5) 治安対策として区に力を入れてほしいこと

問27 あなたが、治安対策として足立区に特に力を入れてほしいと考えていることは何ですか
(○は2つまで)。

■「防犯カメラなど防犯設備の設置に対する支援」が5割半ば近く、「街路灯など安全に配慮した道路・公園の整備」が4割台半ば超

ア 単純集計・経年比較／治安対策として区に力を入れてほしいこと

(ア) 治安対策として足立区に力を入れてほしいことの上位は、以下のとおりとなっている。

- ① 「防犯カメラなど防犯設備の設置に対する支援」(52.1%)
- ② 「街路灯など安全に配慮した道路、公園の整備」(47.3%)
- ③ 「安全・安心パトロールカー(青パト車)による防犯パトロール」(31.0%)

(イ) 前回調査と比較すると、特に大きな違いは見られない。

図7-5-1-① 経年比較／治安対策として区に力を入れてほしいこと

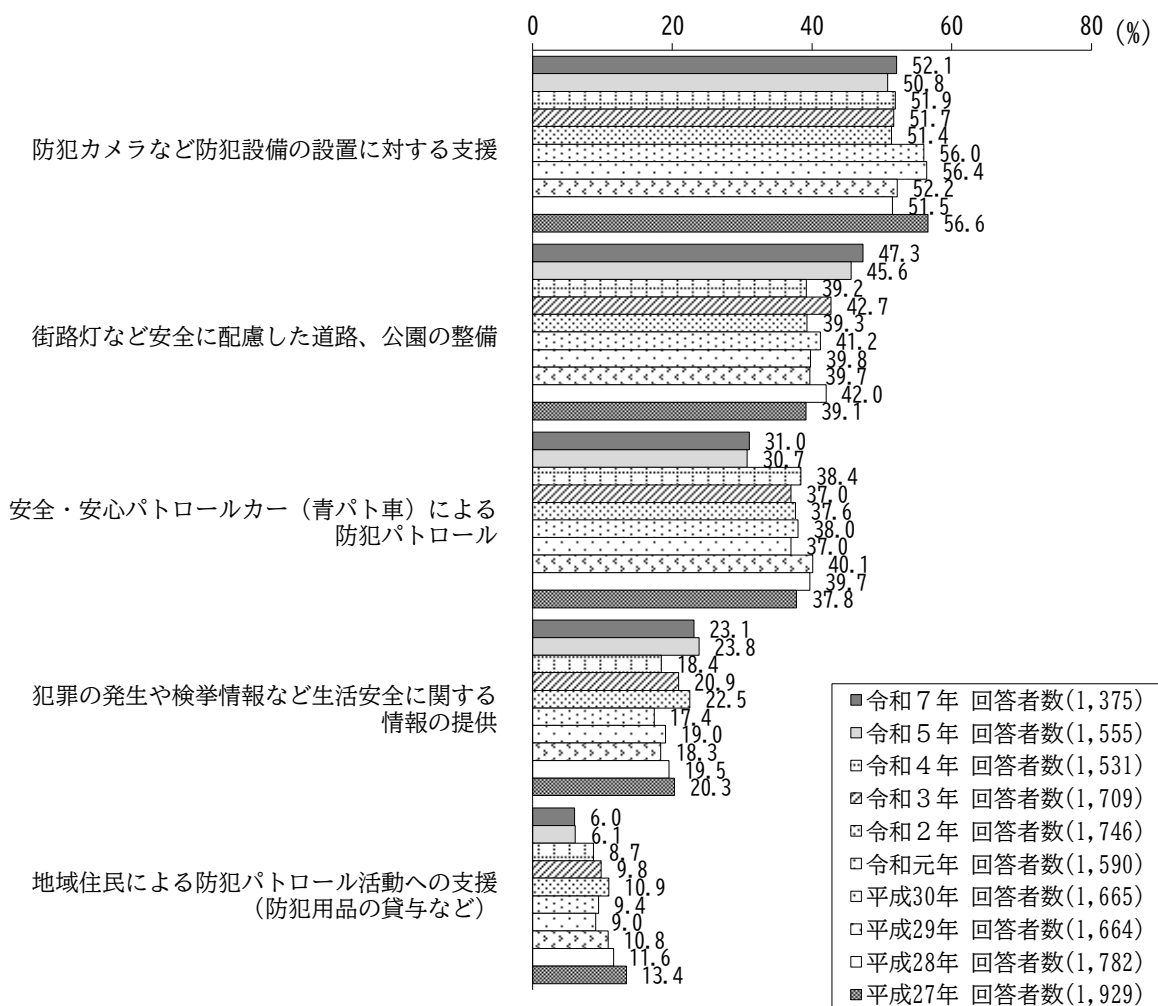
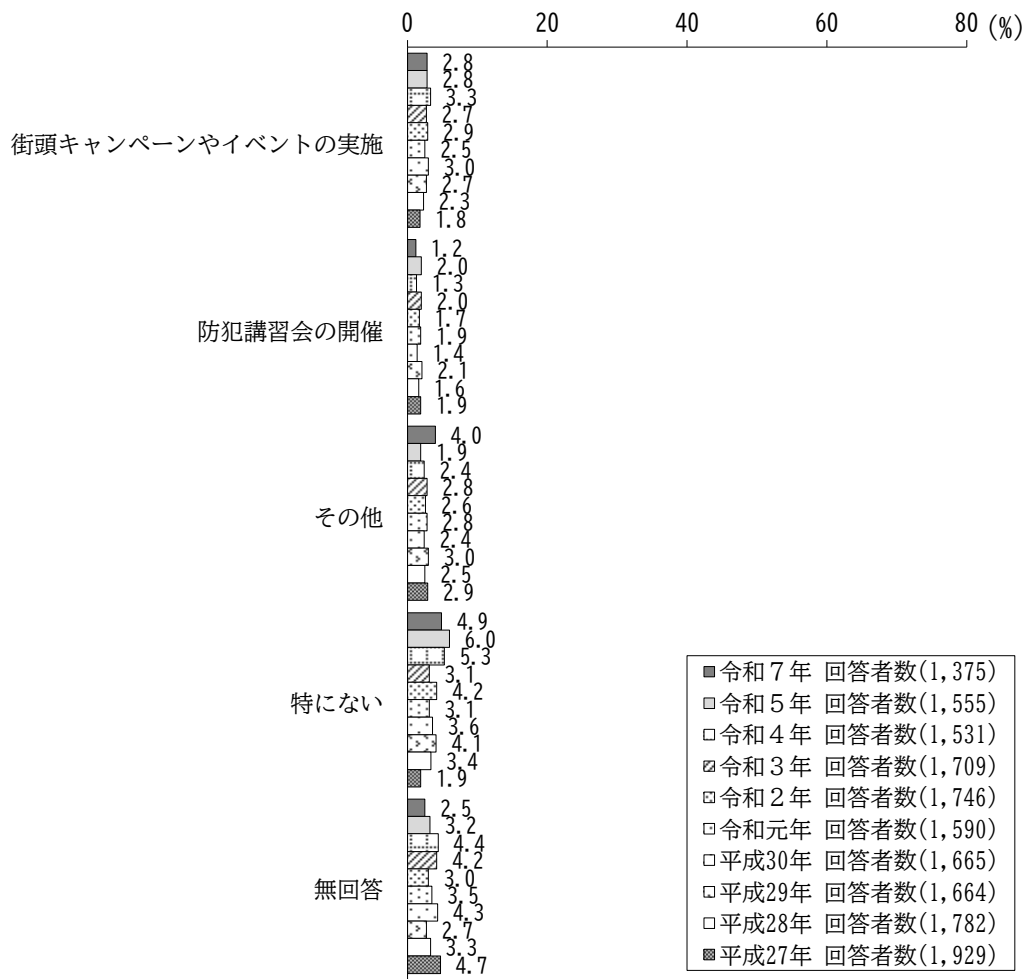


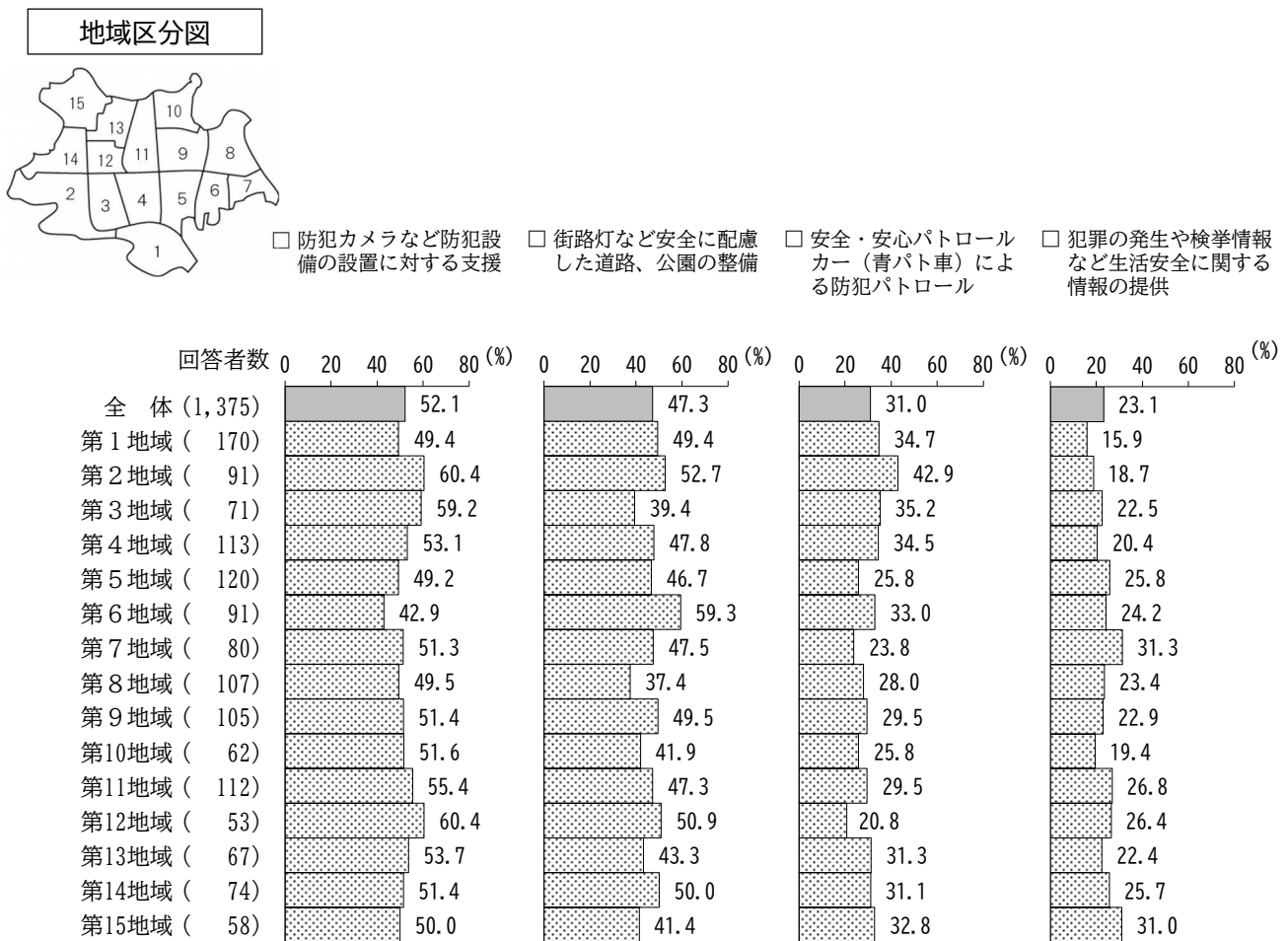
図7-5-1-② 経年比較/治安対策として区に力を入れてほしいこと



イ クロス集計・地域別／治安対策として区に力を入れてほしいこと（上位4項目）

地域別でみると、「防犯カメラなど防犯設備の設置に対する支援」は第2地域と第12地域でそれぞれ60.4%と最も高く、次いで、第3地域（59.2%）となっている。「街路灯など安全に配慮した道路、公園の整備」は第6地域で約6割と高くなっている。また、「安全・安心パトロールカー（青パト車）による防犯パトロール」は第2地域（42.9%）、「犯罪の発生や検挙情報など生活安全に関する情報の提供」は第7地域（31.3%）と第15地域（31.0%）でそれぞれ高くなっている。

図7-5-2 地域別／治安対策として区に力を入れてほしいこと／上位4項目



ウ クロス集計・性別、性・年代別／治安対策として区に力を入れてほしいこと（上位4項目）

（ア）治安対策として区に力を入れてほしいこと上位4項目について性別で見ると、4項目中3項目で女性の方が男性よりも高くなっている。

a 性別で見ると女性の方が男性よりも高い項目

（a）「街路灯など安全に配慮した道路、公園の整備」（+9.6ポイント）

（b）「安全・安心パトロールカー（青パト車）による防犯パトロール」（+6.7ポイント）

（c）「犯罪の発生や検挙情報など生活安全に関する情報の提供」（+2.1ポイント）

b 性別で見ると男性の方が女性よりも高い項目

（a）「防犯カメラなど防犯設備の設置に対する支援」（+4.2ポイント）

（イ）性・年代別で見ると、「防犯カメラなど防犯設備の設置に対する支援」は男性の30代と50代で約6割台と高く、「街路灯など安全に配慮した道路、公園の整備」は女性の18～29歳と30代で6割台と高くなっている。また、「安全・安心パトロールカー（青パト車）による防犯パトロール」は女性の30～40代と60代で3割台後半と高くなっている。

図7-5-3 性別、性・年代別／治安対策として区に力を入れてほしいこと／上位4項目

